



# 平成22年第4回 箕面市国民健康保険運営協議会

2010年12月  
市民部 国保年金課



## 【目次】

---

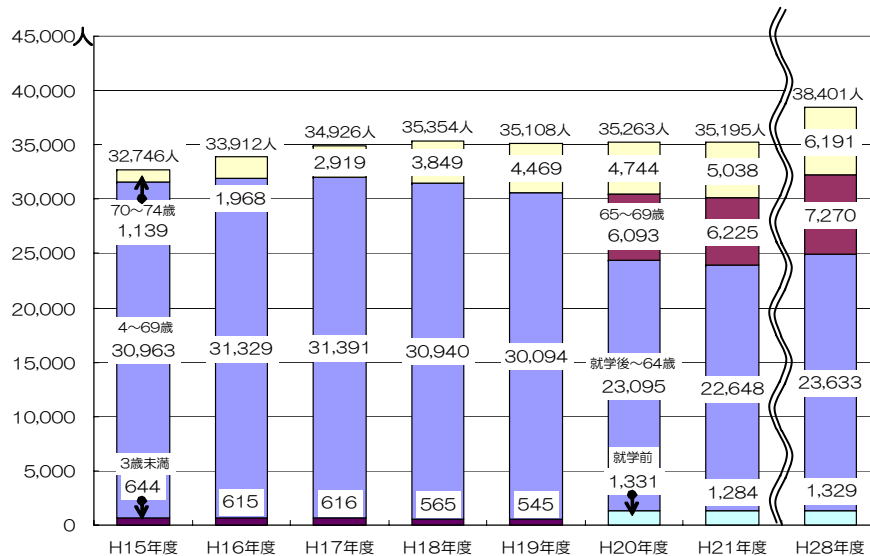
1. 国保加入者の予測
2. 医療費の予測
3. 保険料の計算方法（池田市と豊中市はどうしているのか）
4. 保険財政の収支見込み

# 1. 国保加入者の予測

国保加入者の予測を行いました。

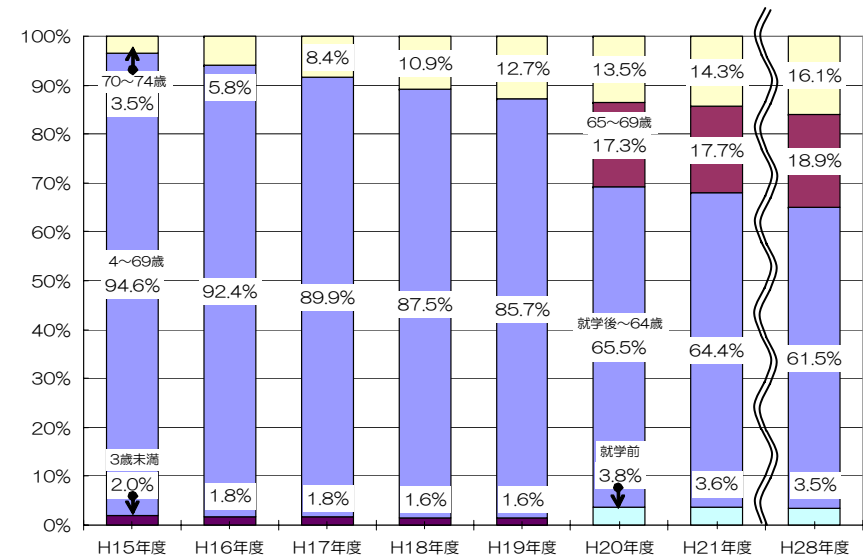
- ・ 加入者数ではグラフ1のとおり、平成28年度には平成21年度と比較して3,206人増え38,401人となります。
- ・ 加入者の年齢別の割合ではグラフ2のとおり、65歳以上の加入者の占める割合が大きくなっています。
- ・ 具体的には、平成21年度に65歳以上の加入者の割合が32%であったものが、平成28年度では35%へと3%増加しています。

(グラフ1) 国保加入者の予測



※第5次総合計画の人口推計を基に国保加入者を推計しました

(グラフ2) 加入者の年齢別の割合

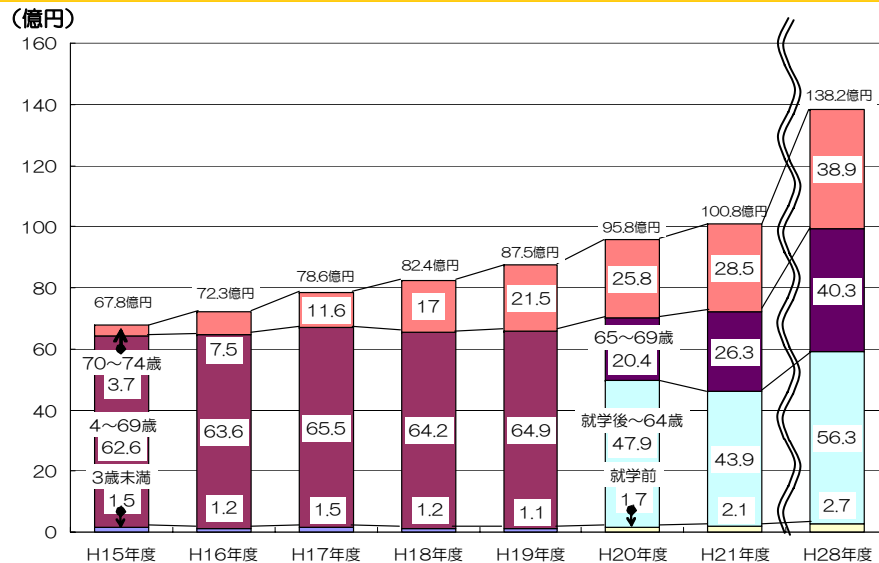


## 2.医療費の予測

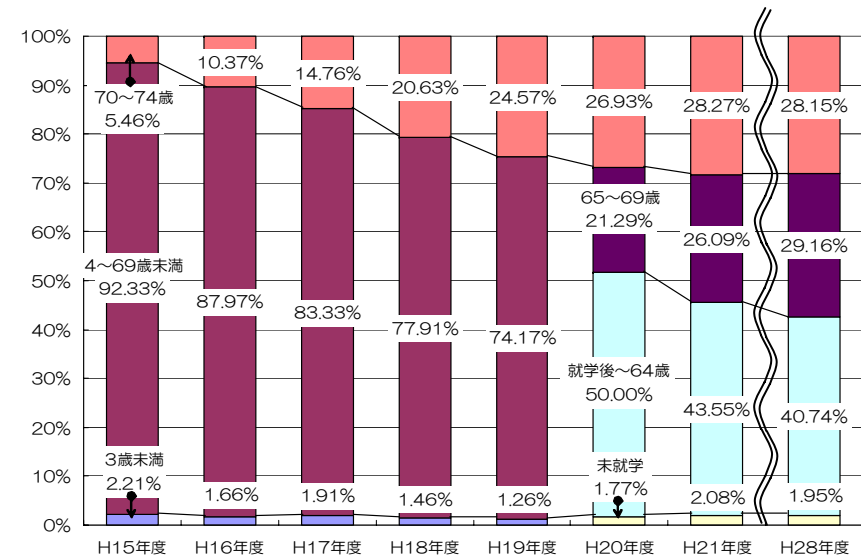
医療費（入院、入院外、歯科、調剤の合計）を行いました。

- ・医療費の予測は、グラフ1のとおり平成28年度には138.2億円となります。
- ・65歳から74歳の被保険者の医療費が、平成28年度には79.2億円となり平成21年度から24.4億円増加します。
- ・加入者の年齢別の割合では、グラフ2のとおり平成28年度に65歳から74歳の被保険者の医療費の占める割合が57.31%となり平成21年度から2.95%増加します。

(グラフ1) 医療費の予測



(グラフ2) 加入者の年齢別の割合



大阪府国民健康保険事業年報の数値を基に箕面市で推計  
※75歳以上と平成25年度に予定されている制度改正を加味していません

# 3. 保険料の計算方法

(池田市と豊中市はどうしているのか)

いったい、いくら  
必要なんだろう？



この方法で、保険料を計算すれば「保険料として必要な総額」を割り戻して保険料を決めているため、収納率があがれば赤字は発生しません。

そうか、このように  
すればいいのね！！



## 1 保険料の求め方（池田市・豊中市など）

- ①毎年度「必要な医療費」を医療費の過去平均などを用いて推計します。
- ②そして、「保険料として必要な総額」を「必要な医療費」から「国からの補助金など」を差し引いて計算します。
- ③「保険料として必要な総額」を加入者の人数や所得で割り戻して「保険料率」を計算します。

## 2 箕面市の状況

- ①保険料率を、平成15年度から平成20年度まで固定していました。
- ②保険料の総額を、平成21年度と平成22年度はあらかじめ決めていました。

## 4.国保財政の収支見込み

平成22年度から平成28年度までの収支見込みを試算しました。

保険料：平成22年度の保険料額を用いました。

収納率：大阪府広域化等支援方針（素案）に示されている収納率を用いました。

医療費：「過去4年間の平均の伸び率6.7%」と「過去4年間の最大の伸び率7.9%」と「6.7%と7.9%の中間の7.3%」を用いました。※過去4年間（H17～H20）の平均の全健康保険の伸びは2.2%、全国国保の伸びは5.3%です。

①試算1 医療費の伸びを6.7%（過去4年間（H18からH21の間）の伸び）で計算 (千円)

	平成21年度決算	平成22年度決算 見込み	平成23年度決算 見込み	平成24年度決算 見込み	平成25年度決算 見込み	平成26年度決算 見込み	平成27年度決算 見込み	平成28年度決算 見込み
歳入	12,099,845	12,942,823	13,648,673	14,304,369	14,989,707	15,720,624	16,499,488	17,342,687
歳出	15,089,399	16,217,174	17,239,026	18,225,156	19,265,239	20,377,730	21,568,419	22,844,223
(うち、医療費)	8,508,408	9,243,192	9,865,971	10,530,582	11,240,229	11,997,976	12,807,091	13,671,069
単年度赤字	-299,713	-284,796	-316,002	-330,435	-354,745	-381,573	-411,825	-432,605
累積赤字	-2,989,554	-3,274,351	-3,590,353	-3,920,788	-4,275,532	-4,657,106	-5,068,931	-5,501,536
保険料収納率	88.86%	89.66%	90.46%	91.26%	91.26%	91.26%	91.26%	91.26%

約3.2億円から約4.3億円の  
単年度赤字が生じます。

累積赤字が、約55億円と  
なります。

②試算2 医療費の伸びを7.3%で計算

(千円)

	平成21年度決算	平成22年度決算 見込み	平成23年度決算 見込み	平成24年度決算 見込み	平成25年度決算 見込み	平成26年度決算 見込み	平成27年度決算 見込み	平成28年度決算 見込み
歳入	12,099,845	12,942,823	13,689,873	14,358,712	15,066,968	15,814,635	16,638,130	17,508,441
歳出	15,089,399	16,217,174	17,284,623	18,327,179	19,469,679	20,728,660	22,124,747	23,646,532
(うち、医療費)	8,508,408	9,243,192	9,911,568	10,628,207	11,396,991	12,221,727	13,106,500	14,055,693
単年度赤字	-299,713	-284,796	-320,399	-373,716	-434,245	-511,314	-572,592	-651,474
累積赤字	-2,989,554	-3,274,351	-3,594,750	-3,968,467	-4,402,712	-4,914,025	-5,486,618	-6,138,091
保険料収納率	88.86%	89.66%	90.46%	91.26%	91.26%	91.26%	91.26%	91.26%

約3.2億円から約6.5億円の  
単年度赤字が生じます。

累積赤字が、約61億円と  
なります。

③試算3 医療費の伸びを7.9%で計算(過去4年間(H18からH21の間)の最大の伸びで計算)

(千円)

	平成21年度決算	平成22年度決算 見込み	平成23年度決算 見込み	平成24年度決算 見込み	平成25年度決算 見込み	平成26年度決算 見込み	平成27年度決算 見込み	平成28年度決算 見込み
歳入	12,099,845	12,942,823	13,731,873	14,421,900	15,180,742	15,976,042	16,833,783	17,750,214
歳出	15,089,399	16,217,174	17,339,341	18,457,648	19,727,011	21,144,880	22,746,293	24,545,955
(うち、医療費)	8,508,408	9,243,192	9,966,286	10,745,958	11,587,042	12,494,389	13,473,233	14,529,223
単年度赤字	-299,713	-284,796	-333,117	-428,280	-510,522	-622,568	-743,672	-883,231
累積赤字	-2,989,554	-3,274,351	-3,607,468	-4,035,747	-4,546,270	-5,168,838	-5,912,510	-6,795,741
保険料収納率	88.86%	89.66%	90.46%	91.26%	91.26%	91.26%	91.26%	91.26%

約3.3億円から約8.8億円の  
単年度赤字が生じます。

累積赤字が、約68億円と  
なります。